

## 「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成 17 年 4 月にスタートした「地域密着型金融推進計画」の平成 17 年 4 月から平成 18 年 3 月までの進捗状況は下記の通りです。

## (1) 事業再生・中小企業金融の円滑化

当金庫は、創業・新事業支援機能等の強化のため、営業店融資係や融資専担者に対し「審査トレーナー」を実施するなど積極的に取組んでまいりました。また、栃木県制度融資「新事業開拓支援資金」の取扱も開始し、次の実績を上げました。

創業・新事業融資実績	15 件	205 百万円（内、県制度融資等は 11 件 131 百万円）
------------	------	---------------------------------

取引先企業に対する経営相談・支援活動の強化については、経営支援部隊が中心となり活動しています。また、経営コンサルタントと連携した経営指導も実施しています。その結果は、次のとおりです。

支援対象先	ランクアップ先	ランクアップ 2 先の区分推移状況
21 先	2 先	・ 要注意先から正常先へのランクアップ

事業再生に向けて栃木県商工労働観光部経営支援課と連携し、県認定の中小企業診断士による経営指導に着手し、現在 2 社のフォローを実施しています。

各金融機関に、担保・保証に過度に依存しない商品の開発が求められていますが、当金庫では担保・保証に依存しない「だいしんおまとめローン」を 17 年 8 月より取扱開始し、次の実績を上げました。

おまとめローン実績	49 件	71 百万円
-----------	------	--------

今後も担保・保証に過度に依存しない商品の開発等を進めます。

顧客への説明態勢については、営業店臨店を行い態勢強化に努めています。また、相談苦情処理機能の強化については、営業店から担当本部へ苦情報告等を定例的に行い、改善に向けての指導を実施しています。

融資人材育成のため、職員を対象に外部講師を招いての専門的な研修や休日を利用しての「土曜講座」等を開催しています。また、外部研修にも積極的に職員を派遣し、人材育成に努めています。特に、当金庫独自の試みである「町医者試験」は年 2 回実施し、目利き能力の向上に取り組んでいます。

(参考) 当金庫が開催した土曜講座

開催月	講座内容	講師	参加人員
5 月	中小企業の経営改善支援	信金中金総合研究所研究員	102 名
6 月	日本経済見通しとマーケット	証券会社社員	105 名
7 月	顧客満足 (CS) について	金融機関インストラクター	91 名
9 月	町医者としての企業再生	中小企業診断士	89 名

## (2) 経営力の強化

リスク管理態勢の充実を図るため、バーゼル の勉強会等を関係各部で開始しました。また、アウトライヤー規制にも対応をしております。

信用格付システム体制整備の準備を開始しました。現在、信用リスクデータの蓄積を実施しています。

ガバナンスの強化として、今後一般会員の意見を反映させる仕組み等、機能強化を検討して行きます。また、半期開示を充実させ透明性の確保に努めます。

当金庫は、不祥事故等が発生しないよう定例的にコンプライアンス教育や個人面談等を実施しています。また、監査部による不祥事故防止のための臨時監査も継続実施しています。なお、顧客情報の管理についても同様に検証しております。

### **(3) 地域の利用者の利便性向上**

当金庫の経営内容や地域貢献に関する情報開示は定例的に実施しています。

平成 17 年 12 月に信用金庫の特性を踏まえた「利用者満足度調査」を実施し、その結果については経営に反映致します。なお、調査結果については一部 18 年度経営計画の本部施策に盛り込みました。

以上

## 大項目毎の進捗状況、進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題

## 大田原信用金庫

大項目	17年4月～18年3月の進捗状況		18年3月までの進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題(18年3月までの成果、今後の課題に対する対応方針等を含む)
		17年10月～18年3月の進捗状況	
事業再生・中小企業の円滑化	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査トレーナーを実施し融資審査スキル向上に取り組んだ。</li> <li>債務者区分ランクアップ等の取組を実施した。</li> <li>県商工労働観光部と連携し経営支援を実施した。</li> <li>担保・保証に過度に依存しない「おまとめローン」の取扱を開始した。</li> <li>顧客への説明態勢を強化した。</li> <li>融資に強い人材の育成強化に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査トレーナーを3回(13名)実施した。</li> <li>経営支援先21先について実施した。</li> <li>取組先2先のフォローを実施した。</li> <li>商品宣伝に際し、地域情報誌を活用した。</li> <li>態勢強化に際し、担当部が5ヶ店を臨店した。</li> <li>庫外研修(10名参加)の他、当金庫独自の「町医者試験」等を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間22名がスキル向上に取り組んだ。創業・新事業資金は15件205百万円の実績を上げた。</li> <li>支援先21先の内2先のランクアップを果たした。</li> <li>2先取組しフォローを継続している。</li> <li>8月に開始し、49件71百万円の実績を上げた。</li> <li>今後も徹底を図り、臨店指導等を実施する。</li> <li>今後も若手職員を中心に、育成強化を継続する。</li> </ul>
経営力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>バーゼルへの取組を実施した。</li> <li>格付システム体制整備の準備を開始した。</li> <li>ミニディスクロージャ誌の改善に取り組んだ。</li> <li>不祥事故未然防止に取り組んだ。</li> <li>リスク計量化への取組を開始した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庫外研修への参加や勉強会等を関係各部署で実施。</li> <li>18年1月データ入力を開始した。</li> <li>グラフを使用するなど、内容充実に努力した。</li> <li>臨時監査や定期的な面談を実施している。</li> <li>信用リスクデータの蓄積に着手した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係各部署で協議し、計画的に対応していく。</li> <li>担当部署で早急に進めていく。</li> <li>今後も内容等の充実に努める。</li> <li>今後も臨時監査や個人面談等を実施し、検証・指導を徹底する。</li> <li>取組を強化していく。</li> </ul>
地域の利用者の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会貢献に関するディスクローズを実施した。</li> <li>「利用者満足度調査」を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会へ円滑な資金供給を行う等の公表をした。</li> <li>調査結果を18年本部施策に盛り込んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も定期的に、且つ分かり易いディスクローズに努めていく。</li> <li>今後さらに検討分析を行い、改善に取り組んでいく。</li> </ul>

(注)本紙一枚に簡潔にまとめて記載すること。